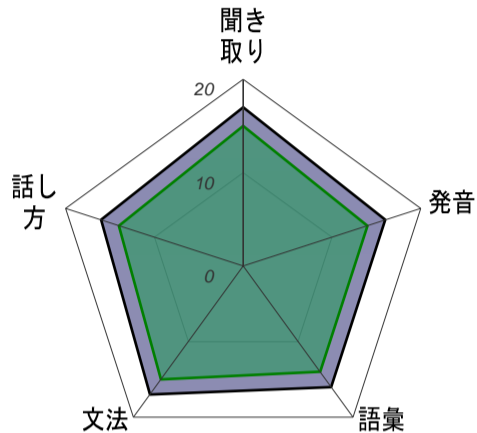


Interviewer: Hanako Kanda
 Kanda Gaigo Career College

受講者名 Taro Kanda

所属 Kanda Corporation

Interview results			
実施日(1回目)		XXXX/YY/ZZ	
聞き取り	15	聞き取り	17
発音	14	発音	16
語彙	14	語彙	16
文法	15	文法	17
話し方	14	話し方	16
Total (%)		72.00	
実施日(2回目)		XXXX/YY/ZZ	
聞き取り	17	聞き取り	17
発音	16	発音	16
語彙	16	語彙	16
文法	17	文法	17
話し方	16	話し方	16
Total (%)		82.00	



総合点x0.04:口頭試験評価

0-8	0	63-74	2.5
12-24	0.5	75-87	3
25-36	1	88-94	3.5
37-49	1.5	95-100	4
50-62	2		

Comments
聞き取り
初めて聞く言葉も意味を推測し答えるなど、自然な速さの質問にある程度対応できた。
抽象的な語彙が入っている質問も正しく聞き取ることができた。
発音
ほぼ問題ない発音だったが、母語の影響が残り、一部わかりにく音がある。清音と濁音(例:「ス」と「ズ」)の区別が不明瞭であった。
声が小さく聞き取りにくくなってしまうことがある。また、「行て」「さき」のように「っ」が抜けてしまうことがあった。
語彙
熟語がほとんど出てこない。またビジネスの現場で使われる語彙や表現もほとんど使われていないようだ。
日常語彙・専門語彙は問題なく運用できたが、敬語が正しく使えなかった。
文法
文法の間違いはほとんどなかった。ただ、伝聞なのか、自分自身の話なのか、「～とのこと」の使いかたに間違いがあるため、話がよくわからないことがあった。
ほぼ問題なく話せるが、長く話していると、助詞が抜けたり、「何でもいやだった」「答えます」のようなミスがでてしまった。
話し方
自身の経験や研究といった身近な話題については、簡潔に説明できた。聞き手を意識した話の展開でわかりやすい。一方、スピードはやや遅く、ポーズが長いので、間延びした感がぬぐえない。
自然なスピードで違和感なく話すことができた。また、自分の経験を状況を知らない人にもわかりやすく説明ができる。社会一般のことについてもまとまった話ができるようになるといい。
今後の学習アドバイス
やりとりはスムーズで、ある程度のボリュームとまとまりのある内容の話ができていた。一人語りはテンポよく話せるが、会話形式になるとトーンダウンしてしまった。
今後以下の点に気を付けるとよいだろう。
①ポーズを減らし、ある程度テンポよく、スピードに乗って話せるようにする。
②最後までしっかり伝えようという意識を持ち、語尾まで明確に発音する。
③話の内容に応じ声にもメリハリをつけ、自信を持ち、大きな声で話すこと。
日常会話は問題なくできているが、フォーマル、インフォーマルの場面に即座に対応できるようになるといい。以下の点に気をつけるといいだろう。
①敬語を正確に運用できるようになる。
②ビジネス場面での決まり文句はなめらかに言えるようにする。
③専門以外の抽象的な事象に対してもまとまった意見が言えるようになる。